



山の中での作業が中心となるため、大自然に触れながら仕事ができるのが魅力です。近年では高性能林業機械も普及して効率的な森林施業が行われ、女性の進出も増えています。上川管内は全道一の森林面積を有しており、林業・木材産業の盛んな地域です。

中川町

天塩川工業株式会社

坂本 真帆 さん

2018(平成30)年入社

voice 04

長野県出身の坂本さんは大学進学のため北海道へ移住しました。



何度も会社訪問し

共に働く、今

▶社員のほとんどが未経験入社で、必要な資格取得費用は会社が負担してくれます。労働時間の例として夏の暑い時期に行う「下草刈り」は、涼しい早朝から作業を始め、社員の体調を見ながら早めに終了するなど、柔軟に作業しています。

① 林業の道を選んだ理由を教えてください。

幼いころから外で体を動かすことが好きで、林業科のある高校へ進学しました。大学では野生動物について学び、卒業後は農業土木の会社へ就職しましたが、林業が忘れられず、山に戻ってきました。

② 天塩川工業へ就職した決め手を教えてください。

転職を考えていたタイミングで友人に誘われ、会社見学に付き添い同行したところ、私が入社することになりました。仕事現場を数回見学させていただき、若い人が多く楽しそうな様子を見て、「ここで働きたい」と思いました。望む仕事ができるうえ、収入なども以前の職場に比べると良かったので、あまり迷わずに転職しました。

林業機械が一通りそろっているのは当社の強みだと感じています。また、トップダウンではなく、若手社員もやってみたいことを伝えるとすぐに挑戦させてもらったり、意見を言いやすい職場環境なので、協力して作業が進みます。さらに、仕事を時間で区切るのではなく、自然状況や体調管理をふまえ集中して効率良く作業が進められるので、その日の作業が終われば帰れるのも当社の特徴です。



③ 林業の仕事のやりがいや喜びを教えてください。

重機と作業員との接近作業では、自分の機械操作ひとつで人の命を左右する場面があるので、正直、怖いですし、外作業は体力的にきつい面もあります。でも、苦しかったり、怖かったりする分、去年は身体がついていかなかった作業が今年はできるようになったり、自分で道をつけて林の中を進めるようになるなど「できること」が増えたときの感動はひとしおです。仕事場で見つけた山菜や山ぶどうなどを休日に採りに行ったり、狩猟免許を活かしてハンターとして活動したり、仕事以外にも楽しみがあります。アウトドアな趣味を持っている方は、仕事と趣味を両立して楽しめると思います。

④ 高校2年生の皆さんへ、メッセージをお願いします。

仕事の進め方で迷ったり、失敗したとき、「自分でリカバリーできる力があれば」と悩んだりするときもあります。失敗したときは、そこからどのように取り戻すかが課題だと感じていますが、どんなときも先輩と意見を出し合って解決できるので安心して仕事ができます。重機やチェーンソーの資格は高校時代に取得しましたが、資格は取れるときに取るのが一番だと思います。将来の選択肢が増えるはずです。

